

まだまだある! 村山エリアのおすすめ

A 紅花資料館 (河北町)
紅花豪商・堀米邸を復元・利用した資料館。紅花染め体験も可能。
■開館/9:00~17:00 ※11~2月は~16:00 ■休館/毎月第2木曜、年末年始(12月29日~1月3日) ■料金/400円
TEL:0237-73-3500

B 芭蕉・清風歴史資料館
豪商で俳人である鈴木清風と芭蕉との交遊資料や作品が多数並びます。
■開館/9:00~16:30 ※11~2月は9:30~
■休館/毎週水曜(祝日の場合は翌日)、12月28日~1月4日 ■料金/200円 TEL:0237-22-0104

C 文翔館 (山形市)
大正時代の薫りを今に伝える、国指定の重要文化財。現在は山形県郷土館として公開。
■開館/9:00~16:30 ■休館/第1・第3月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月3日) ■料金/無料
TEL:023-635-5500

D 斎藤茂吉記念館 (上山市)
茂吉が残した業績や愛用品を展示。その文業と生涯について紹介しています。
■開館/9:00~17:00(入館16:45) ■休館/7月第2日曜~7日間、年末年始(12月28日~1月3日) ■料金/500円 TEL:023-672-7227

E 本山慈恩寺 (寒河江市)
奈良時代に聖武天皇の勅令によって開基されたと伝えられている古刹。平安・鎌倉時代の仏像群は重要文化財に指定されています。
■受付時間/8:30~16:00 ■料金/500円
TEL:0237-87-3993



ぜひ奥之院まで
ご参拝ください!
忘れられない風景に
出会えますよ。

山寺観光ガイド きざし会
四季それぞれの風流がある山寺はいつでも感動を味わえます。ガイドさんとの楽しい会話があると足取りも軽くなりそう。



山形名物のだし



文化交流にも大きな役割を果たした紅花。現在も山形県の花として広く親しまれています。

山形名物「玉こんに」!



味付けはたっぷりの醤油とスルメ。

DATA

- 内陸中央部の7市7町
- 蔵王、朝日、月山と山形を代表する山々が周囲を囲む
- 8月には東北四大まつりのひとつ「花笠まつり」が山形市で開催される
- 通年での果物、蕎麦ほか多彩な味わいも魅力
- 観光地の「玉こんにやく」も有名

地域から選ぶ、おすすめモデルコース! 村山エリア

YAMAGATA ZAO

山形・蔵王 周辺

県都・山形市からわずかに足を伸ばすと、そこにはいくつもの名所・旧跡が。初夏のサクランボ狩り、秋の新そば、そして芋煮会と季節の風物詩も充実。



1 山寺立石寺と芭蕉 ゆかりの史跡を巡るコース

Murayama area

芭蕉が詠んだ閑さ、しばし身を置いてみる。宝珠山立石寺、通称「山寺」。開山は貞観二年(西暦八六〇年)。みちのくを代表する霊場として広く信仰を集めてきました。また、芭蕉が山寺を訪れた際に詠んだ句「閑さや岩にしみ入る蟬の声はあまりにも有名です。山門から奥の院までは石段八百余段、時間にして約五十分。そびえ立つ奇岩、樹齢を重ねる杉木立を見上げながら登る石段脇には、途中、多くの

- 1 山形市:JR山形駅 ▼車 30分
- 2 山寺立石寺山門~奥の院~五大堂~蟬塚など ▼徒歩 5分
- 3 山寺芭蕉記念館 ▼徒歩 1分
- 4 山寺風雅の国 ▼車 35分
- 5 河北町:紅花資料館 ▼車 30分
- 6 尾花沢市:芭蕉清風歴史資料館 ▼(銀山温泉)車 15分、(天童温泉)車 30分
- 7 宿泊/銀山温泉・天童温泉



山寺最古の建物である納経堂(左)と開祖・慈覚大師ゆかりの開山堂(右)。

芭蕉の遺墨を中心に、奥の細道に関する資料が多数展示されている「山寺芭蕉記念館」。句会なども開かれます。
TEL:023-695-2221



少し足を伸ばして寄り道してみませんか? みちくさ 紀行

おすすめ! ぶらり、街なか観光

「山形まるごと館 紅の蔵」

県都としての歴史を感じさせるレトロな建築物が多い山形市。「山形まるごと館 紅の蔵」は母屋と棟の蔵で構成され、食や特産品、観光情報などを通して山形の情報を発信する、街なか散策の立寄りスポット。

採れたての新鮮で安心・安全な農産物を販売する「旬菜旬果「おいしさ直売所」」も隣接。



TEL:023-679-5101



標高によって植物の棲み分けがはっきりしている点も見所です!

森の息遣いを聞き、可憐な高山植物を発見。

蔵王の高山植物

- イワカガミ (6~7月頃)
- コマクサ (7月頃)
- ツマトリソウ (6~7月頃)
- ハクサンチドリ (6~8月頃)

原生林、高原、湖沼、渓谷等々、見どころの尽きない蔵王山トレッキング。新緑や夏の高山植物、紅葉など四季折々に楽しめます。

蔵王山岳インストラクター協会 理事長 曾田 茂雄さん
季節にあわせたトレッキングコースを用意。高山植物が見られる夏場はもちろん、蔵王ならではの樹氷ツアーも人気があります。



ロープウェイからの眺めも魅力のひとつ。冬は眼下に樹氷を望むことができます。地蔵山頂駅近くには災難よけの蔵王地蔵尊が鎮座します。
TEL:023-694-9328

花と紅葉の豊かな植生が迎えてくれる蔵王路。コマクサ、ハクサンチドリ、イワカガミ、ツマトリソウと、夏の蔵王では可憐な高山植物が咲き誇ります。中でも三宝荒神山は高山植物の宝庫。また秋の紅葉も、高山帯の草紅葉が始まる9月から、山地帯の紅葉樹林が色づく11月までと、シーズンの長いのが特徴。四季を通じて色彩の変化を楽しむことができます。色彩の変化といえば、馬の背から見下ろすお釜は日に何度も色を変えることから「五色沼」とも呼ばれ、蔵王を代表する景勝地として有名です。



蔵王の象徴とも呼ぶべき「お釜」。深さ27m、周囲1000mの火口湖で、光の加減により色彩が変化します。

- 1 山形市:JR山形駅 ▼車 90分
- 2 刈田駐車場 ▼リフト 6分
- 3 馬の背(お釜) ▼徒歩 40分
- 4 熊野岳 ▼徒歩 30分
- 5 地蔵山~三宝荒神山 ▼徒歩 20分
- 6 蔵王ロープウェイ/地蔵山頂駅~蔵王山麓駅 ▼(蔵王湖側)ロープウェイ 8分、(上山温泉)車 30分
- 7 宿泊/蔵王温泉・上山温泉

2 蔵王のお釜と 高山植物を愛でるコース

まだまだある!
最上エリアのおすすめ

A 新庄ふるさと歴史センター (新庄市)
新庄まつりの優秀山車、藩政時代の歴史資料、雪国生活民具資料などを展示。
■開館/9:00~16:30(入館16:00) ■休館/火曜(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(土・日曜の場合は開館)、年末年始 ■料金/300円 TEL:0233-22-2188



B 遊学の森 木もれび館 (金山町)
金山杉とブナに囲まれた自然学習施設。自然とのふれあい、木工体験などができます。
■開館/9:00~16:30 ■休館/月曜(祝日の場合は翌日) ■料金/無料(体験料は別途) TEL:0233-64-3305

C モモカミの里・高麗館 (戸沢村)
韓国と友好関係にある戸沢村の道の駅。民族文化、食文化を紹介し、物販も行う。■開館/4月~10月9:00~18:00(11~3月は~17:00) ■休館/無休 ■料金/無料 TEL:0233-72-3303

D 鮭川村エコパーク
自然との共生をテーマにした総合滞在型自然公園。コテージ・オートキャンプ場のほか体験プログラムも多数。
■開館/8:30~17:00 ■休館/毎週火曜日 TEL:0233-55-4455

E 前森高原 (最上町)
乗馬やアスレチックなど、子どもから大人まで楽しめる体験型レジャースポットです。
■4月下旬~11月上旬営業 TEL:0233-43-3522



みちくさ紀行
陸羽東線
「リゾートみのり」

新庄駅と小牛田駅・仙台駅を運行中
(運行日:金・土・日・祝日及び指定日)

「奥の細道湯けむりライン」の愛称で親しまれている陸羽東線を走るリゾート列車。四季折々の変化に富んだ美しい自然を、大パノラマで映し出す大きな車窓が魅力です。最上エリアの美しい自然、豊かな食文化、ぬくもりの温泉があなたを癒してくれます。実りあるひと時を「リゾートみのり」で体験してみませんか。



肘折温泉は昔からの湯治場。帰ってから元気になる!と評判です。

つたや肘折ホテル 若旦那 柿崎 雄一さん
近隣の温泉は泉質・効能もいろいろ。点在する癒しスポットを巡りながら滞在型の旅がオススメです。

- 1 新庄市:JR新庄駅 ▼車 5分
- 2 新庄ふるさと歴史センター ▼車 25分
- 3 金山町:切妻屋根と白壁の街くぐり散策 ▼車 5分
- 4 金山町:大法輪の杉 ▼車 40分
- 5 真室川町:滝の沢の一本杉 ▼車 50分
- 6 鮭川村:小杉の大杉(通称トロの木) ▼車 45分
- 7 宿泊/肘折温泉

「ひじおりの灯」は、肘折温泉が開湯1200年を迎えた記念すべき夏から始まったオリジナル灯ろうの展示会。
◎肘折温泉観光案内所 TEL:0233-76-2211

4 肘折温泉郷と巨木めぐりコース
1200年の歴史ある湯治場「肘折温泉郷」
月山の麓、銅山川沿いに風情あるたたずまいの旅館が軒を連ねる温泉郷「肘折」。肘折という名の由来には、肘を折った老僧がこの地のお湯(上の湯)に浸かったところたちまち傷が癒えたという説をはじめ、諸説が語り継がれています。全国でも屈指の湯治場であり、朝市やノスタルジックな夜を彩る「ひじおりの灯」もおすすめ。ここでは、何ものにも追われない縛られない、ゆつたりとした贅沢な時間が流れています。



5 奥の細道湯けむりプラン
温泉駅が連なる「湯けむり鉄道」
そこかしこに温もりが広がる湯めぐり路線の旅。沿線には風情ある温泉街が点在し、温泉駅がそれらを結びます。義経、芭蕉ゆかりのスポットも点在し、歴史ロマンも魅力。谷間の清流には鮎が棲みます。

- 1 新庄市:JR新庄駅 ▼車 15分
- 2 舟形町:あゆっこ村 ▼車 15分
- 3 最上町:瀬見温泉~ふかし湯 ▼車 5分
- 4 川の駅 ヤナ茶屋もがみ ▼車 15分
- 5 前森高原(乗馬) ▼車 20分
- 6 封人の家 ▼車 10分
- 7 宿泊/瀬見温泉

小国川のせせらぎをききながらお湯に浸かる源泉掛け流し赤倉温泉「湯の原」の露天風呂。



義経の子「亀若丸」誕生に際し、発見されたという瀬見温泉のふかし湯(共同浴場)。温泉の蒸気で身体を温めます。
◎TEL:0233-42-2123(瀬見温泉観光案内所)

芭蕉が逗留した寄棟造りの古民家「封人の家」。人馬が共に暮した時代ならではの「蜚馬馬の尿する枕もと」という句碑があります。
◎TEL:0233-45-2397

清流・小国川の左岸に開けた静かなたたずまいの瀬見温泉。



地域から選ぶ、おすすめモデルコース! 最上エリア

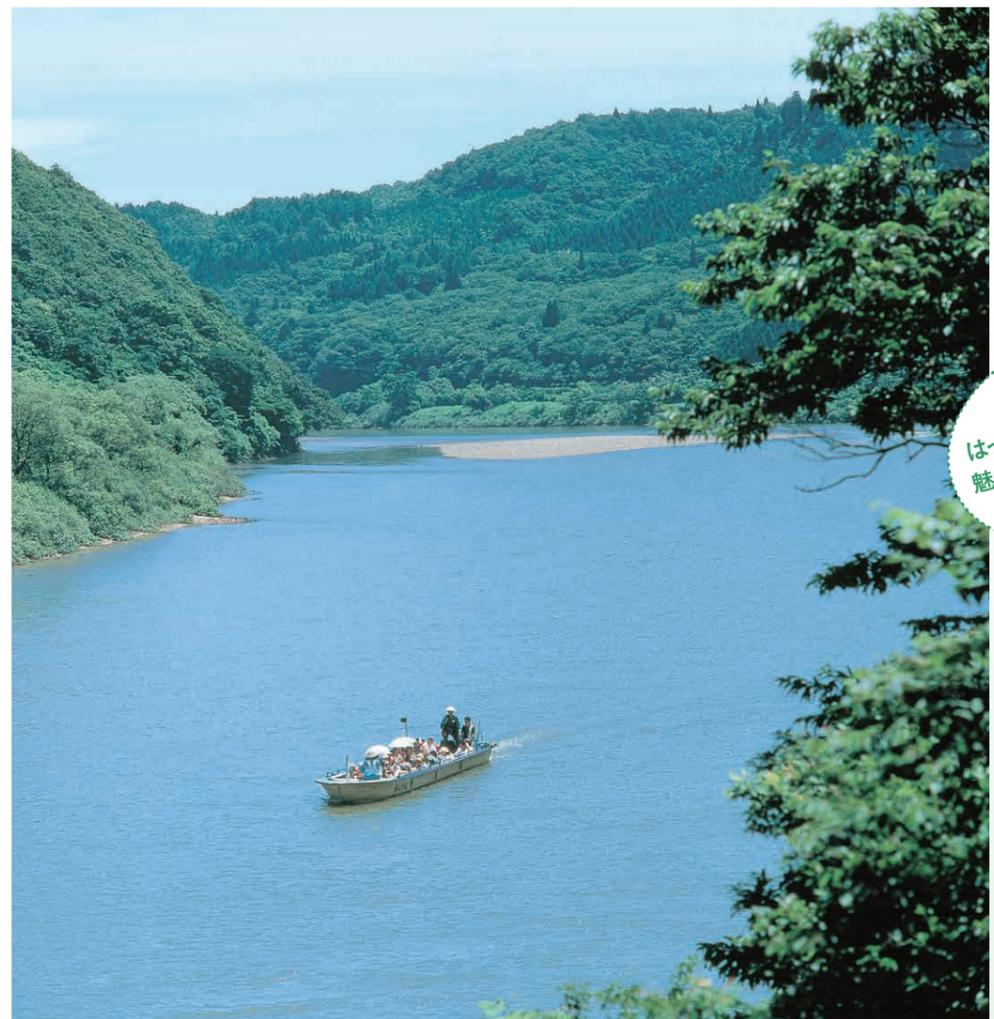
- DATA**
- 内陸北部の1市4町3村
 - 奥羽山脈、出羽丘陵の山々に囲まれ、その中を最上川が流れる
 - 8月の「新庄まつり」の豪華絢爛な山車(やたい)行列は必見!
 - 伝承野菜「葦五右工門芋」、「勤次郎胡瓜」がおすすめ
 - 樹齢1000年を超える巨木とブナの美しい森が点在

SHINJO
新庄 周辺

芭蕉翁が新庄を訪れてから既に300年。最上川舟運の時代から続く食・文化が息づく。美林美田の彼方に望む鳥海富士は今も壮麗無比。



土湯杉の巨木が無数に群生する「幻想の森」。中に入ると、その名の通り幻想的な世界が広がります。



- 1 戸沢村:JR古口駅 ▼車 2分
- 2 道の駅とざわ「高麗館」 ▼車 5分
- 3 戸沢藩船番所・舟下り乗船所
- 4 舟下り(約60分)
- 5 最上川リバーポート ▼車 20分
- 6 幻想の森(土湯杉群生地)

四季の変化がはつきりしているところが魅力です。ぜひ、大自然を感じてください!



最上峡芭蕉ライン観光(株) 船頭 星川 遼子さん
目の前に広がる美しく壮大な自然と、個性豊かな船頭たちの温かな笑顔。ここでしか味わうことのできない、贅沢な時間です。

山形県内を縦断する母なる川「最上川」。芭蕉の句「五月雨をあつめて早し最上川」でも知られています。
◎戸沢村観光物産協会 TEL:0233-72-2110

Mogami area
3 最上川の舟下りコース

まだまだある! 置賜エリアのおすすめ

A 川西ダリア園 (川西町)

650種10万本のダリアが咲き競う川西ダリア園。恋人、ご家族、ご友人で、思いの時間を過ごしましょう。
 ■開園/9時~18時(10月以降日没で閉園)、8月1日~11月上旬開園
 ■料金/大人540円、子供210円
 TEL:0238-42-2112(川西ダリア園)

B 浜田広介記念館 (高島町)

日本のアンデルセンとも称される童話作家・浜田広介の直筆原稿や書簡・遺品が見られます。
 ■開館/9:00~17:00、12月~3月は9:30~17:00 ■休館/月曜(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始(12月28日~1月4日)
 ■料金/500円 TEL:0238-52-3838

C 昭和縁結び通り 昭和ミニ資料館

昭和30年代の生活や電化製品、当時の小学校の様子、スターの映画ポスターなどを展示。
 ■開館/9:00~19:00(各店により異なる) ■休館/各店により異なる ■料金/無料
 TEL:0238-52-0576(高島町商工会)

D 結城豊太郎記念館 (南陽市)

数々の功績を残した結城豊太郎先生を記念し、その数々の遺品や文化財等を展示しています。
 ■開館/9:00~16:30 ■休館/毎週月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月3日) ■料金/無料 TEL:0238-43-6802

E 伝国の杜/上杉博物館 (米沢市)

数千に及ぶ上杉氏ゆかりの貴重な品々や国宝が収蔵されています。
 ■開館/9:00~17:00 ■休館/5~11月は毎月第4水曜、12~3月は毎週月曜、年末(12月26日~12月31日) ■料金/410円 ※企画展は別料金 TEL:0238-26-8001



戦国の名将・上杉謙信公を祀る「上杉神社」。松が峠公園の中央に位置します。

上杉神社と松峠神社の春の大祭にあわせておこなわれる「上杉まつり」。なかでも総勢700名もの武士が入り乱れて戦う川中島合戦は必見。
 ◎米沢四季のまつり委員会
 TEL:0238-22-9607



「おしよしな」とはありがたいの意。上杉神社周辺をわかりやすく案内します。神社周辺のガイドは無料。
 ◎米沢観光物産協会案内所
 TEL:0238-27-1390

DATA

- 県南部の3市5町
- 吾妻連峰に抱かれる里で、最上川が源を発する地でもある
- 米沢上杉まつりでは川中島の一騎打ちを再現、冬の上杉雪灯籠まつりも有名
- 有名な米沢牛の他、密かな味わいでは「白鷹の隠れ蕎麦屋」なども誘客に一役



米沢市直江兼続マスコットキャラクター「かねたん」

YONEZAWA 米沢

周辺

地域から選ぶ、おすすめモデルコース! 置賜エリア



実り豊かな大地と温かい人情から『東洋の理想郷』と称された土地。縄文の悠久~そして鷹山公の時代を経て培われた風土が人びとを魅了します。



米沢は至る所に歴史の足跡が見られる城下町。お一人でもお気軽にどうぞ!

「最も尊敬する日本人」と言われた江戸時代の名君・米沢藩九代藩主上杉鷹山公。そんな古の偉人が築き上げた城下町には、上杉家ゆかりの名所・旧跡が数多く点在しています。土地の人情の温かみや情緒ある街並みに、往時の雰囲気を探ってみてください。

鷹山公が改革で復興した豊かで美しい国

- 1 米沢市:JR米沢駅
▼車 5分
- 2 東光の酒蔵~米沢織物歴史資料館
▼徒歩 5分
- 3 松が峠公園~松峠神社~上杉神社~伝国の杜
▼徒歩 1分
- 4 上杉城史苑
▼徒歩 20分
- 5 上杉家廟所
▼車 10分
- 6 笹野民芸館
▼小野川温泉:車 15分、(白布温泉):車 20分
- 7 宿泊/小野川温泉・白布温泉



すき焼きでも、焼肉でも、ステーキでも...「米沢牛」は国内屈指のブランド牛。恵まれた生育環境の賜物で一度は食したい一品。
 ◎米沢牛のれん会
 TEL:0238-23-0705

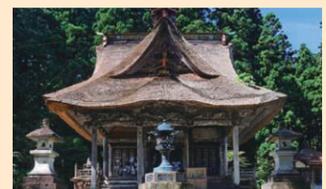


米沢の代表的民芸品「笹野一刀彫」

6 上杉の城下町を訪ねるコース

みちくさ紀行 置賜三十三観音

上杉家の重臣・直江兼続の正室・お船の方が三十三観音の霊場を定めたと伝えられている「置賜三十三観音」は、最上三十三観音や庄内三十三観音と共に、出羽百観音の霊場の一つとされ、置賜各地に存在します。



第19番札所 笹野観音



第8番札所 深山観音

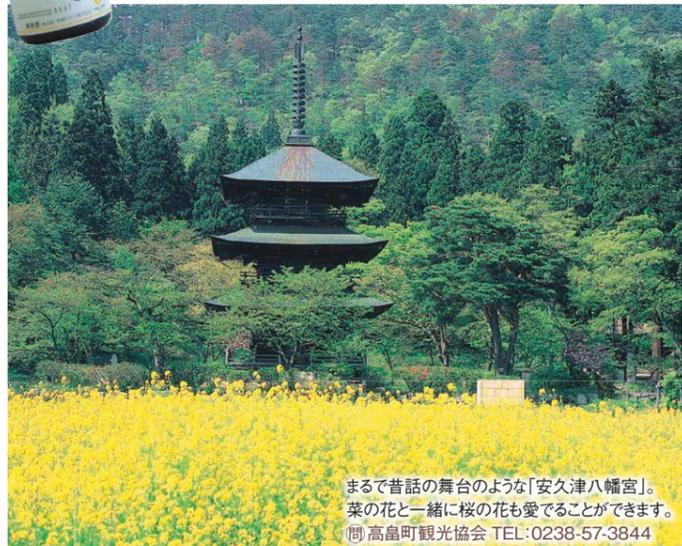
◎置賜三十三観音札所会事務局(小野川観音宝珠寺) TEL:0238-32-2929



見学、試飲もできる「高島ワイナリー」。
 ◎TEL:0238-57-4800



ワイン造りはぶどう作りからをモットーに自家ぶどう畑産、及び地元農家の山形県産ぶどうのみを使用している「佐藤ぶどう酒」。
 ◎TEL:0238-43-2201



まるで昔話の舞台のような「安久津八幡宮」。菜の花と一緒に桜の花も愛でることができます。
 ◎高島町観光協会 TEL:0238-57-3844

「一万年前から人が住む緑ゆたかな豊穡の土地」まほろばの里・高島町が起点。まほろばとは「周囲を山で囲まれた、実り豊かで美しい、とても住みよい土地」という意味。浜田広介のひろすけ童話などは置賜の風土が生み出した独自の世界といえそうです。ワイナリーでは、そんな大地の恵みを各種テイastingができます。

- 1 高島町:JR高島駅
▼車 10分
- 2 亀岡文殊堂または安久津八幡神社
▼車 10分
- 3 まほろば・童話の里 浜田広介記念館
▼車 5分
- 4 高島町:高島ワイナリー
▼車 10分
- 5 南陽市:佐藤ぶどう酒
▼車 5分
- 6 結城豊太郎記念館
▼徒歩 3分
- 7 宿泊/赤湯温泉

8 おとぎ街道とワインを堪能するコース



約500種100万本ものあやめが植えらる長井市「あやめ公園」。
 ◎長井市観光協会 TEL:0238-88-5279

「古典桜から隠れ花まで...置賜はいつでも花日和」日本有数の花どころでもある置賜には、大規模な花公園が数多く点在します。本コースは「初夏の花回廊」ですが、四季を通じてたつぷりと花を愛でることができます。異色なところでは、冬咲きばたんや各土地の「隠れ花」なども。



1913年に開業した山形鉄道は、開業当時の姿を残す駅舎が現在も活かされ、中でも「西大塚駅」と「羽前成田駅」の木造駅舎は平成28年に国の有形文化財に登録されました。
 ◎山形鉄道株式会社 TEL:0238-88-2002

小高い斜面にユリの香が漂う飯豊町「いいでんてん平ゆり園」。
 ◎TEL:0238-78-5587



- 1 長井市:山形鉄道 長井駅
▼車 5分
- 2 あやめ公園
▼車 5分
- 3 白つじ公園
▼車 20分
- 4 飯豊町:だんてん平ゆり園
▼車 30分
- 5 南陽市:双松公園~熊野大社
▼徒歩 5分
- 6 宿泊/赤湯温泉